

2021年度  
大森勝山遺跡經過観察年次報告書

2023年3月  
弘前市

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a) 自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-2. 属性b) 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-3. 属性c) 集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10,Ⅴ-2,Ⅵ-1~2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5)	
	I-4. 属性d) 集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1~4,11,14,Ⅲ-4,Ⅳ-1,Ⅴ-1,Ⅵ-1,2)	

## 2 構成資産の保護・管理に関する観察

項目	指標	2020年度結果		2021年度結果		備考
II.資産の保全状況と保護・管理	II-2. 構成資産における現状変更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更の許可申請・届出の件数及びその内容を把握する。	4件	3件		整備工事に伴う現状変更許可申請
	II-3. 構成資産におけるき損件数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の件数及びその内容を把握する。	0件	0件		
	II-4. 遺産影響評価の実施件数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	2件	0件		表1参照
	II-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	99.8%	99.80%		
	II-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等により記録する。	腐食・劣化なし	腐食・劣化なし		表2参照
	II-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	大気の時常観察を行い、気温、湿度、降水量の変化を計測する。	年平均気温 11.5℃ 湿度 76% 年間降水量 1433.5mm	年平均気温 11.3℃ 湿度 76% 年間降水量 1201.5mm		年平均気温・年間降水量は弘前、湿度は青森の数値を引用
	II-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察する。	/			
	II-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	変化なし	変化なし		表3参照
	II-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産における被害状況を把握する。	被害なし	被害なし		
	II-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議会等の開催数を把握する。	4回	7回		表4参照
	II-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果等を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件	1件		表5参照
	II-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件	0件		表6参照
	II-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員の数把握する。	3人	2人		
	II-15. 不適格工作物の撤去等の状況	構成資産内に現存する不適格工作物の撤去等の状況を把握する。	該当なし	該当なし		表7参照

### 3 構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標		2020年度結果		2021年度結果		備考
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業発注件数を把握する。	0件		1件		
	Ⅲ-2. 民間の開発行為件数	緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	開発許可申請	0件	開発許可申請	0件	表8参照
			建築確認件数	0件	建築確認件数	0件	
	Ⅲ-3. 景観条例に基づく届出件数	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数	0件	届出件数	0件	
			事前協議件数	0件	事前協議件数	0件	
Ⅲ-4. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	0件		1件		表9参照	
Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、視界に入り込む阻害要因を把握する。	変化なし		変化なし		表10参照	
Ⅳ.環境変化	Ⅳ-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況（二酸化硫黄・二酸化窒素）	大気の常時監視を行い、大気中の二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		数値等は、青森市(堤小学校一般環境大気測定局)を引用。
			年平均値	0.001ppm	年平均値	0.002ppm	
			日平均値の年間2%除外値	0.002ppm	日平均値の年間2%除外値	0.006ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
			二酸化窒素		二酸化窒素		
			年平均値	0.006ppm	年平均値	0.020ppm	
			日平均値の年間98%値	0.024ppm	日平均値の年間98%値	0.013ppm	
	環境基準適否	適	環境基準適否	適			
Ⅳ-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	変化なし		変化なし		表11参照	
Ⅴ.自然災害	Ⅴ-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	0回		0回		
	Ⅴ-2. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害なし		被害なし		

項目	指標		2020年度結果	2021年度結果	備考
VI.観光圧力	VI-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数	構成資産への来訪者数	表12参照
			4,542人	12,940人	
	VI-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	ガイドンス施設への来訪者数	ガイドンス施設への来訪者数	
			9,511人	6,163人	
VI-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	仮設トイレを設置	仮設トイレを設置	表13参照	
			影響なし	影響なし	表14参照

#### 4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

項目	指標		2020年度結果	2021年度結果	備考
VII.顕著な普遍的価値の伝達	VII-1. 資産に関する研修会等への参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	延べ216人	延べ159人	表15参照
	VII-2. ガイドンス施設の設置状況	構成資産におけるガイドンス施設の設置状況を把握する。	一部設置	一部設置	弘前市裾野地区体育文化交流センター(2003年11月) ※一部スペースを利用
	VII-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表16参照
			0回	1回	パンフレット等の発行部数:リーフレット7,000部、ポスター200部。 ホームページのアクセス数:7,511件。
		ホームページの更新回数	ホームページの更新回数		
			3回	8回	
VIII.地域住民、民間団体の活動	VIII-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動	構成資産での地域住民、民間団体等の活動内容や参加人数等を測定する。	延べ66人	延べ449人	表17参照

表1 資産内における遺産影響評価の実施状況  
【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
該当なし						

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表2 遺構の状況

地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
台地東側	<p>(図面)</p>  <p>※矢印方向を撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>2020年10月19日撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>2021年10月7日撮影</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遺構の腐食・劣化は発生していない。</li> </ul>
竪穴建物跡	<p>(図面)</p>  <p>※赤丸地点を撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>2020年10月6日撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>2021年12月1日撮影</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2021年10月～12月にかけて、史跡整備事業による床面舗装工事を実施。</li> <li>遺構の腐食・劣化は発生していない。</li> </ul>

表3 植生の状況(構成資産範囲)

地点名	位置・方向	2020年度	2021年度	主な樹種、外来種等
台地へ至る園路	(図面)  ※矢印方向を撮影	(写真)  2020年9月23日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	主な樹種: 落葉広葉樹(アカシデ、ヤマナラシ、ミズキ、クルミ等)、針葉樹(アカマツ等) 園路から目立つ枝等については伐採等管理している。 ※2021年3~9月にかけて、史跡整備事業による園路舗装等工事を実施
竪穴建物跡東側	(図面)  ※矢印方向を撮影	(写真)  2020年10月6日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	主な樹種: 落葉広葉樹(クリ、クルミ、ミズナラ等)、針葉樹(アカマツ等) 園路から目立つ枝等については伐採等管理している。

表4 構成資産の保存活用協議会等の開催状況  
**【構成資産を主体とした協議会の開催状況】**

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	第1回 2021年5月28日	公開活用イベントの実施について	
	第2回 2021年6月16日	公開活用イベントの実施について ※新型コロナウイルス感染症の影響により大型イベントを中止する旨決定、代替として推進会議メンバーによる登録記念セレモニーを実施する方針を定めた	
	第3回 2021年7月16日	登録記念セレモニーについて	2022年7月29日にセレモニー実施。
	第4回 2021年12月17日	事業決算、2022年度事業について、ガイダンス施設整備について	
	第5回 2021年3月22日	事業精算	

**【保存・活用に係る委員会の開催状況】**

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
史跡大森勝山遺跡整備指導委員会	第1回 2021年9月29日	整備工事状況並びに整備に伴う確認調査の視察、整備方法の審議	整備工事:園路等整備工事、説明板等整備工事、駐車場等基盤造成工事
	第2回 2022年3月22日	整備工事状況の報告、整備方法の審議	整備工事:堅穴建物跡表示施設床面舗装工事、説明板等整備工事、QRコード翻訳解説製作業務

表5 資産の調査研究  
【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
史跡整備に伴う遺構確認調査	弘前市教育委員会	2021.5.6～5.18	園路等整備工事に係る排水設備及び転落防止柵設置に伴う確認調査	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	なし
				<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
				<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
史跡大森勝山遺跡発掘調査報告書－ 史跡整備事業に伴う遺構確認調査－	弘前市教育委員会	A4一部カラー・121頁	300冊	日本語	2019～2021年度に実施した史跡整備 事業に伴う遺構確認調査	国庫補助

表6 関連文化財の調査研究

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表7 不適格工作物の撤去等の状況

不適格 工作物	位置	2020年度	2021年度	備考
該当なし	(図面)	(写真)          年 月 日撮影	(写真)          年 月 日撮影	
	(図面)	(写真)          年 月 日撮影	(写真)          年 月 日撮影	

表8 民間の開発行為件数

法令・制度等	条文	2020年度結果	2021年度結果	備考
文化財保護法	第93条	0件	0件	
	第125条	0件	0件	
都市計画法	第29条	0件	0件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	件	件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	0件	0件	
都市公園法（青森県都市公園条例）	第6条	件	件	
砂利採取法	第16条	0件	0件	
森林法	第10条の2	0件	0件	
	第10条の8			
	第34条1項			
	第34条2項			
	第34条の2			
第34条の3				
河川法	第20条	件	件	
	第24条			
	第25条			
	第26条1項			
	第27条1項			
	第55条1項			
千歳市普通河川条例	第5条	件	件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	件	件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	0件	0件	
函館市普通河川管理条例	第10条	件	件	
砂防法（砂防法施行条例：秋田県条例）	第4条	件	件	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	0件	0件	
	第15条の4			
農地法	第4条第1項	0件	0件	
	第5条第1項			
道路法	第24条	件	件	
	第32条			
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	件	件	
函館市墓地条例	第8条	件	件	
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	件	件	
漁港漁場整備法	第39条	件	件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	件	件	

表9 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況

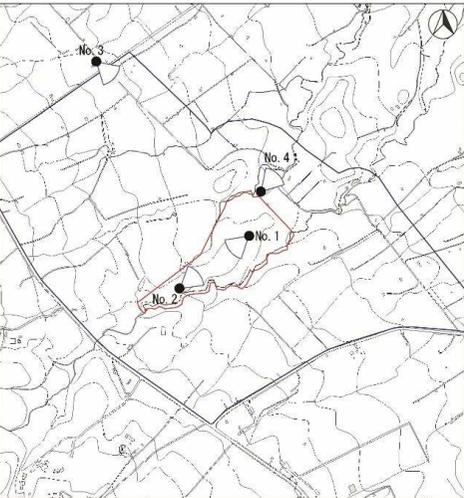
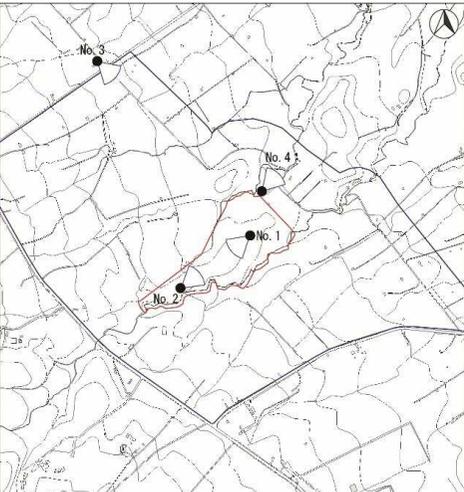
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大森勝山遺跡	緩衝地帯	休息便益施設用給水管を敷設する。	なし	否	構成資産への遺構・地形に対する物理的な影響は皆無であり、また、道路内に敷設(埋設)するため視点場No.3・4からは視認できないことから景観・眺望に与える負の影響はないものと判断された。 以上のことから、OUV及び属性に対する負の影響はないものと判断され、評価指針表5のレベル0に該当するものと判断した。	弘前市教育委員会文化財課

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表10 構成資産の内外からみた眺望の観測

地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
視点場1	(図面) 	(写真)  2020年10月19日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	展望景観に負の影響は認められない。
視点場2	(図面) 	(写真)  2020年10月6日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	展望景観に負の影響は認められない。

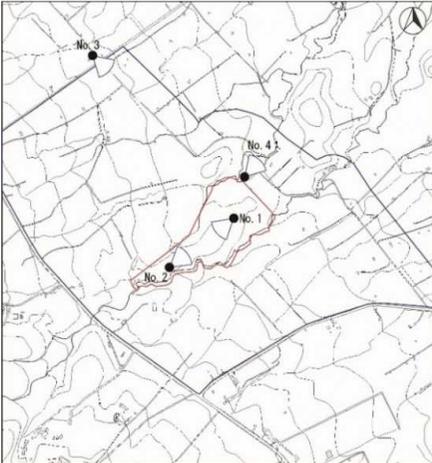
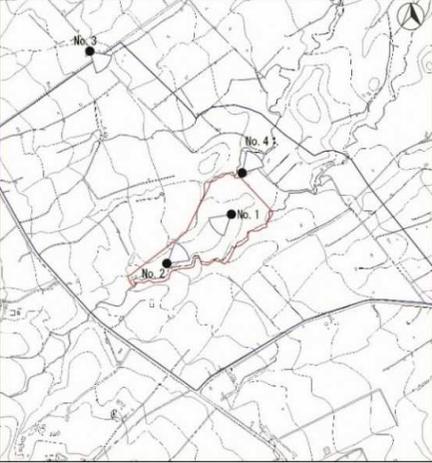
地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
視点場3	(図面) 	(写真)  2020年10月6日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	展望景観に負の影響は認められない。
視点場2	(図面) 	(写真)  2020年10月6日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	展望景観に負の影響は認められない。 ※2021年3～8月にかけて、駐車場等基盤造成工事を実施

表11 植生の状況(構成資産周辺)

地点名	位置・方向	2020年度	2021年度	主な樹種、外来種等
遺跡北側の山	(図面) 	(写真)  2020年9月23日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	主な樹種: 針葉樹(アカマツ等)
遺跡へいたる道路	(図面) 	(写真)  2020年10月6日撮影	(写真)  2021年10月7日撮影	主な樹種: 針葉樹(アカマツ等) 防風林として機能

表12 来訪者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
構成資産	1,009	2,254	1,563	1,836	2,057	1,804	1,917	500	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	12,940	1,078
ガイダンス施設	599	506	327	701	335	新型コロナウイルス感染症の影響により休館	754	961	1,126	700	134	20	6,163	514

表13 自動車数

【構成資産(駐車可能台数:30台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	未計測	0	0											
臨時駐車場開放日数	未計測	0	0											

【ガイダンス施設(駐車可能台数:50台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	未計測	0	0											
臨時駐車場開放日数	未計測	0	0											

表14 便益施設等の設置状況

【便益施設等の設置状況】

	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
構成資産	未設置	仮設トイレあり	未設置	未設置	未設置	今後、整備していく予定
ガイダンス施設	未設置	あり	未設置	未設置	未設置	ガイダンス施設は未整備だが、弘前市裾野地区体育文化交流センターの一部を利用して展示を実施している 今後ガイダンス施設を整備していく予定

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産	3箇所
------	-----

表15 資産に関する研修会等の開催状況

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
ちびっこ縄文講座	①2021年6月11日 ②2021年7月14日 ③2021年10月15日 ④2021年10月21日	弘前市教育委員会	延べ146人	地元裾野小学校5・6年生児童、裾野中学生全生徒を対象に、大森勝山遺跡の価値や縄文文化、周辺の縄文遺跡、世界遺産登録の取り組みを周知 ①出前講座、②現地見学、③文化財マップ事業、④土器づくり体験の3回実施 ※小学校5・6年生児童(25人)は①～④、中学生全生徒(29人)は①・②のみ
冬至モニターツアー	2021年12月22日	弘前市教育委員会	13人	冬至の日に、岩木山山頂に太陽が沈む様子を観察する。ガイド養成講座受講者を対象に実施。

表16 パンフレットやホームページによる情報提供  
【パンフレット等】

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
大森勝山遺跡リーフレット	弘前市教育委員会	A4折込両面カラー	7,000部	日本語	既存リーフレットの刷新
大森勝山遺跡ポスター	弘前市教育委員会	B2カラー	200部	日本語	既存ポスターの刷新

【ホームページ】

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
国指定史跡大森勝山遺跡と世界遺産	弘前市	大森勝山遺跡並びに世界遺産登録の取り組みを紹介 ※8月下旬、本HPを「大森勝山遺跡」に刷新	<a href="http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/chosya/gyousei/omorikatsuyamaisekitosekaiisan.html">http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/chosya/gyousei/omorikatsuyamaisekitosekaiisan.html</a>	日本語	2回	4,569
大森勝山遺跡	弘前市	大森勝山遺跡並びに世界遺産登録の取り組みを紹介 ※8月下旬、HP「国指定史跡大森勝山遺跡と世界遺産」を本HPに刷新	<a href="http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/bunkazai/kuni/omori_katsuyama/index.html">http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/bunkazai/kuni/omori_katsuyama/index.html</a>	日本語	6回	2,942

表17 資産に関する地域住民、民間団体の活動

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
世界文化遺産登録候補遺跡見学会	2021年6月27日	弘前縄文の会	延べ38人	裾野地区体育文化交流センター(展示施設)及び大森勝山遺跡、亀ヶ岡石器時代遺跡、田小屋野貝塚等を見学。
勾玉及び土器・土偶製作技術講習会	2021年7月26・28日	弘前縄文の会	延べ69人	2021年7月26日・28日午後開催する子ども縄文文化生活体験(勾玉づくり・土偶製作体験)のための講習会。
子ども縄文文化生活体験	2021年7月26・28日	弘前縄文の会	延べ84人	子どもたちを対象とした勾玉づくり・土偶製作体験。
大森勝山遺跡周辺の歴史的文化遺産講座	2021年10月15・19日	弘前縄文の会	延べ44人	大森勝山遺跡を含む周辺の縄文遺跡等に関する講座。
大森勝山遺跡周辺の歴史的文化遺産現地バス見学会	2021年10月24日	弘前縄文の会	延べ39人	大森勝山遺跡や亀ヶ岡石器時代遺跡、大平山元遺跡の見学会。
大森勝山遺跡ガイド養成講座	2021年12月3・10・17日	弘前縄文の会	延べ135人	ガイド養成における大森勝山遺跡の講座や見学会を実施。
大森勝山遺跡周知講座	2021年12月19日	弘前縄文の会	40人	大森勝山遺跡に関する講座及び、遺跡の課題や活用を検討するワークショップを開催。

表18 構成資産の保護に関する団体等

【管理団体等の概要】

名称	所有者／管理者	従事者、従業員数	団体の概要
弘前市	大森勝山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員2名、行政職3名、土木技師1名	教育委員会文化財課が資産の保存管理を所管している。

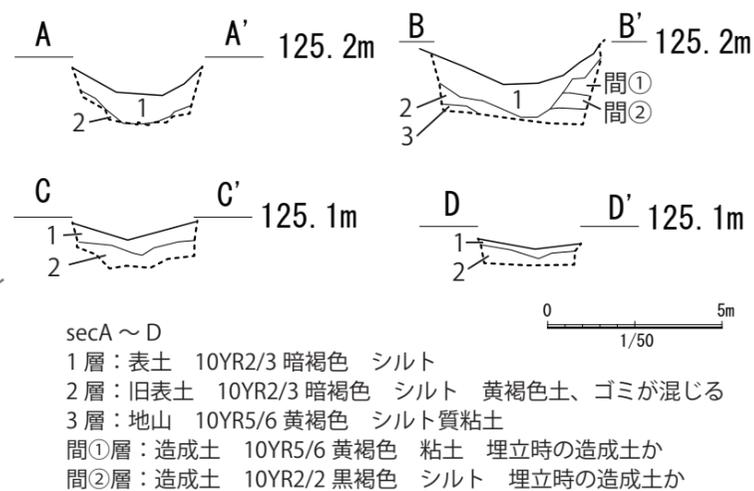
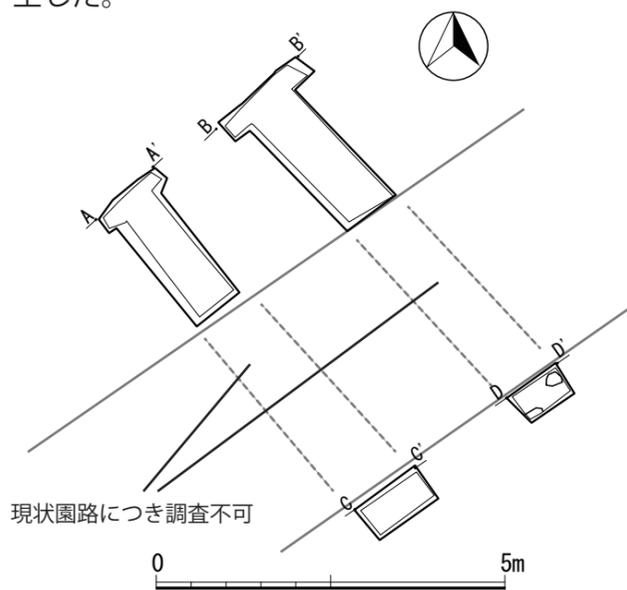
【構成資産の保存活用に関わる団体の概要】

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	任意団体	18名	2013年7月	遺跡の草刈りなどの維持管理、公開活用イベントの実施、遺跡の保全管理を行う。
弘前縄文の会	任意団体	100名	2014年9月	大森勝山遺跡をはじめ、津軽地方の縄文遺跡の価値や魅力を伝えるために設立。大森勝山遺跡のガイド養成講座を実施。
大森勝山縄文遺跡ガイドの会	任意団体	30名	2022年1月	大森勝山遺跡のガイド案内を実施。



①ベンチフリューム設置箇所に係る調査

遺跡入り口の排水設備設置予定箇所の地下の状況を確認するための調査。表土の下に旧表土、地山を確認した。一部のトレンチでは、造成土が確認された。地山を掘り込む旧表土内からは、現代のごみが含まれている。遺構は確認されなかった。遺物は、表土から縄文土器片が1点出土した。



調査状況



トレンチ B 土層断面 (secB)

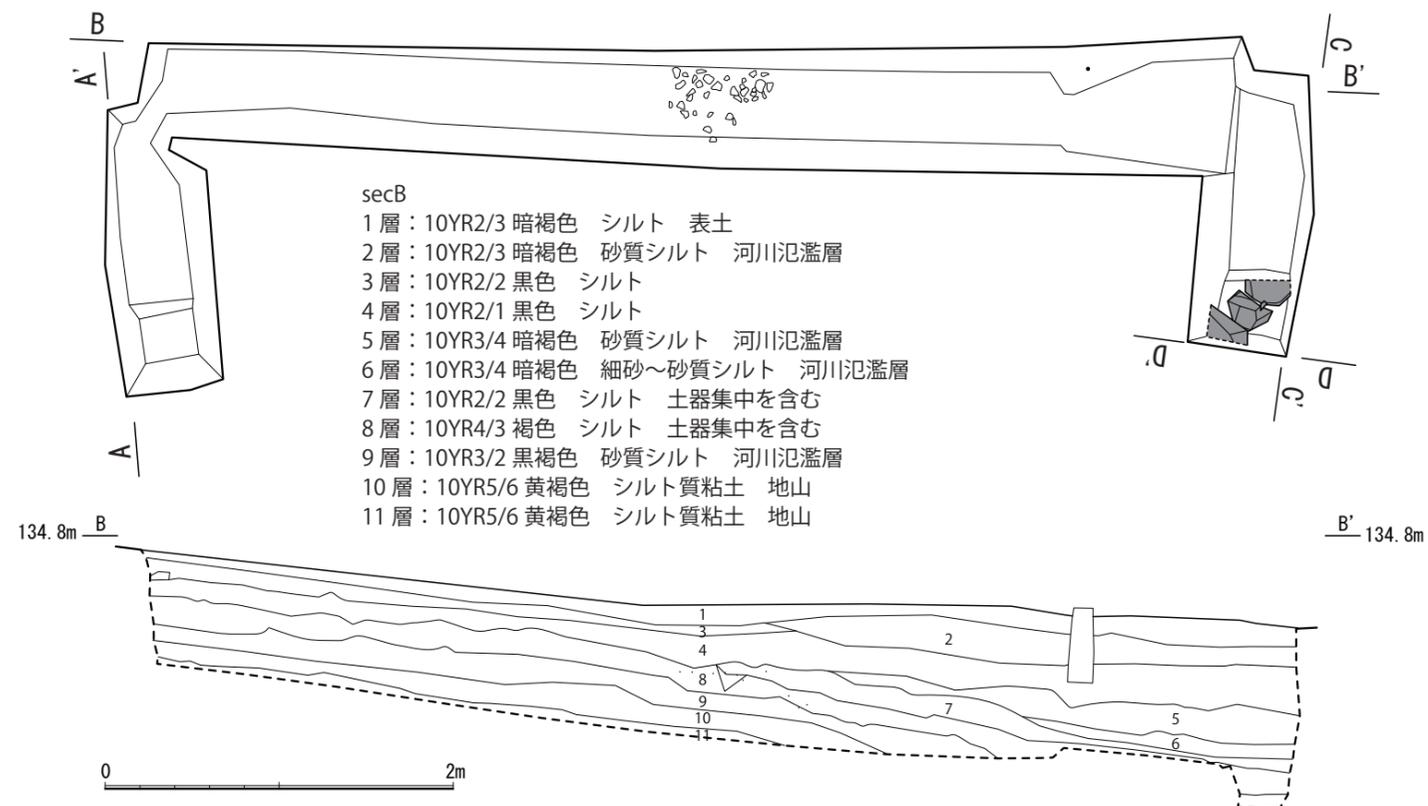


トレンチ C 調査状況



トレンチ D 調査状況

②転落防止柵設置箇所に係る調査



調査状況



土器集中確認状況



河川堆積層確認状況

大森川そばの転落防止柵設置予定箇所の地下の状況を確認するための調査。表土の下に砂層があり、その下に黒色土と褐色土、黄褐色土を確認した。黒色土と褐色土には、集中的に縄文土器が出土する箇所が確認された。遺物は、南東側にある台地斜面の捨て場からの流れ込みによるものと考えられる。

また、トレンチ北側には、黒色土層の上下に砂層の堆積が複数あり、これらは大森川が氾濫した際に堆積したのと考えられる。